

「理想の自社のカタチ」を 「見える化」する

企業と社長の「強み」、そして、社員一丸となった「やりたいこと」。この2つが重なると、強いブランディングが可能となります。こうして生まれたビジョンを「見える化」し、社内外にPRするメリットは大きく、その効果は自社商品をお持ちの企業のみならず、BtoBの事業者も例外ではありません。

そこで、企業ロゴデザインの第一人者である石川竜太氏を講師に起用。数々のロゴ製作の過程で培った「企業の強み」の紐解きと、目指すブランドの姿を「見える化」するノウハウを体系化したワークショップを企画しました。参加メンバー同士の交流も図りながら、「ブランディングされた自社の未来」を描いてみませんか？

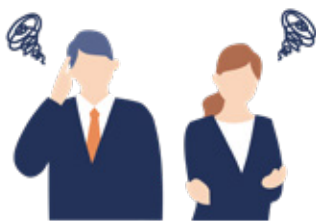


講師

石川竜太氏

(株)フレーム代表取締役
(グラフィックデザイナー)

こんなお悩みをお持ちの社長・個人事業主・後継者へ



- 自社の強みを把握し、より長く続く会社になりたい
- 客観的に自社を見つめ直す方法が知りたい
- 新ブランドを立ち上げたい(または取組中)
- 新しくやりたいことがあるが、周囲の反対が不安

カリキュラム詳細

「過去」「現在」「未来」の時間軸で自社、社長の強みを見つめ直し、ブランディング戦略を構築します。カリキュラムを通じて「経営ビジョンシート(本講座用に講師がデザイン)」の完成を目指し、社内外に自社ブランドをPRするための資料としてお持ち帰りいただけます。

第1日目

【過去】 ブランドストーリーの見える化

自社、社長の強みの整理。それを得るにいたった経緯を自覚する。

第2日目

【現在】 ポジショニングの見える化

自社の立ち位置をしっかりと認識し、どこに歩んでいくべきか明確化する。

第3日目

【未来】 ブランド強化手段の見える化

理想の自社のカタチに向けたミッションを整理する。

※やむを得ない事情等により、カリキュラムを変更する場合がありますので予めご了承くださいませようお願いします。

「理想の自社のカタチ」を「見える化」する

講師:(株)フレーム 代表取締役(グラフィックデザイナー) 石川竜太氏

連続講座概要

日 程	第1日目 令和6年 9月10日(火) 第2日目 令和6年 9月24日(火) 第3日目 令和6年 10月8日(火)	※講義時間は全日程 14:00~17:30 当日の進行状況により変更する場合があります。
受講料	3万円(税込・1社あたり)	
会場	NICO会議室(新潟市中央区万代島 5-1 万代島ビル 11F)	
申込期限	令和6年 8月23日(金) NICOホームページに掲載のお申込書、もしくは申し込みフォームよりお申込みください。 URL https://www.nico.or.jp/sien/seminar/74061/	
募集企業数	6社 ※企業ビジョンの浸透には「社内の意思統一」も非常に大切です。社長1名の参加のみならず、社長と役員、役員と部長、後継者と部長など、複数名の参加も推奨します。(最大3名) ※申込多数の場合、受講申込書を選考資料とし、事務局及び講師で受講企業を決定させていただきますので予めご了承ください。(受講可否通知:8月末を予定)	

講師:石川竜太氏((株)フレーム 代表取締役)

1976年 新潟県三条市生まれ。2006年 株式会社フレームを設立。デザインをより身近なモノに感じてほしい。そして、デザインをビジネスにしっかり役立てたいという思いで、さまざまなクライアントの課題解決に取り組む。商品・ブランド開発、ブランディング、C.I.V.I 計画など、デザイン全般にあたる。

実績	麒麟山酒造コーポレートデザイン及びパッケージデザイン、キリンビバレッジ「生茶」「yosa soda」、LOTTE「紗々」のパッケージデザイン、ダイニチ工業のロゴデザインなど、県内外企業ブランドのデザインを多数手がける。
公職等	2014・2015年 新潟広告賞審査員 2015年 ニイガタIDSデザインコンペティション審査委員 2016年~ 長岡造形大学非常勤講師 2019年~ 国際パッケージデザインコンペpentaward審査員
受賞歴	新潟ADC「グランプリ」、新潟広告賞「優秀賞」、Graphic Design in Japan「JAGDA賞」、日本パッケージデザイン大賞「銅賞」、日本タイポグラフィ年鑑「グランプリ」「ベストワーク」、Topawards Asia、pentawards「platinum」「bronze」、New York ADC「MERIT」、German design award「Winner」、A+ design award「platinum」「silver」、Hiiibrand「Gold」、Muse design award「Gold」など受賞多数。
著書	「毎日ロゴ 無名デザイナーが365日、毎日ロゴをつくり続け有名デザイン賞を受賞したロゴデザイン上達法(2020年)」